

「知る」から「動く」へ 法律x実践力で、災害に立ち向かう力を学ぶ

いつ、どこで災害が起こるかは誰にも予測できません。

日本は世界でも自然災害が多い国。

地震、台風、大雨など、これからの未来でも災害は避けられない現実です。

そんなとき、私たちは何ができるのか？

災害が起きたときに命を守り、迅速に支援を届ける力を持つことが、

未来を生き抜くための「新しいリーダーシップ」につながります。

このワークショップでは、災害時に求められる知識や対応力を学び、「レジリエンスアントレプレナー」として、困難を乗り越える力を養います。

あなたの行動が、被災地の希望となる未来をつくります。

講師紹介：岡本 正 先生

(弁護士、博士(法学)・気象予報士)

災害復興法学の第一人者。

東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨、北海道胆振東部地震等過去の大規模災害時に法制度の改正や提言に関わり、現場に即した法制度や

災害対応実務の研修を多数手がけています。

実務家及び研究者の両面から、産学官と連携しながら、災害救助法の活用や避難所環境の整備などの現場課題の解決に取り組んでいます。

法制度を「使える知識の備え」として伝えるプロフェSSIONALの先生です。



日時：2025年2月12日(水)

17:00~20:00

場所：北海道大学オープンイノベーションハブエンレイソウ
札幌市北区北11条西8丁目

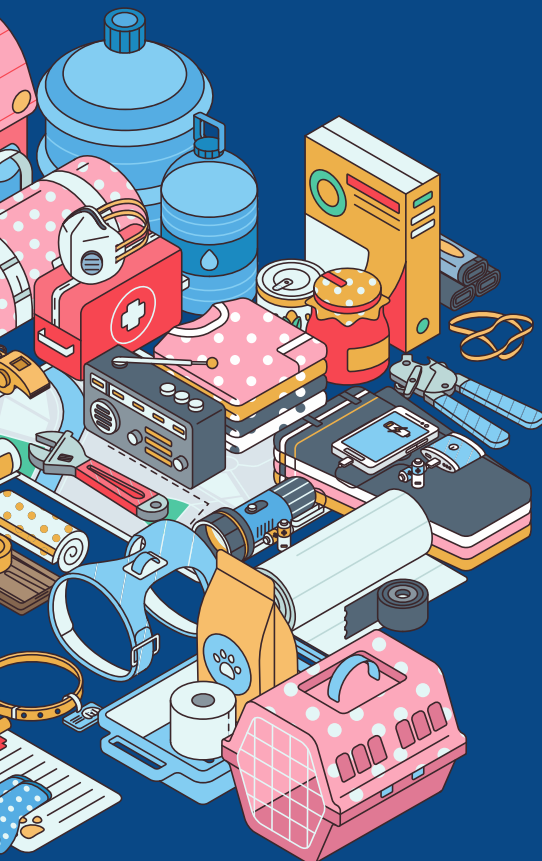
参加費：無料 定員：70名

締切：2月10日(月) 予定

対象：中学生、高校生、大学生、大学院生、一般

申込方法：下記フォームまたは2次元バーコードよりお申込み下さい。

<https://forms.gle/gLruKxyaS4TzzW987>



共催：北海道大学産学・地域協働推進機構

北海道大学公共政策大学院

後援：STARTUP HOKKAIDO HSFC

北海道新聞社



150th
HOKKAIDO UNIVERSITY

北海道大学は、2026年で150周年を迎えます。



プログラム内容

💡 災害救助法を使いこなす

- 災害救助法のしくみについて具体例で解説
- 「法律を知ることが命を守る」その理由を深掘りします

💡 被災したあなたを助けるお金とくらしの話

- 岡本先生が分析してきた被災者の声のリアルを知る
- 支援の課題と解決策を考え、支援制度を自分事として学びます

💡 「避難所TKB」ってなんだろう？

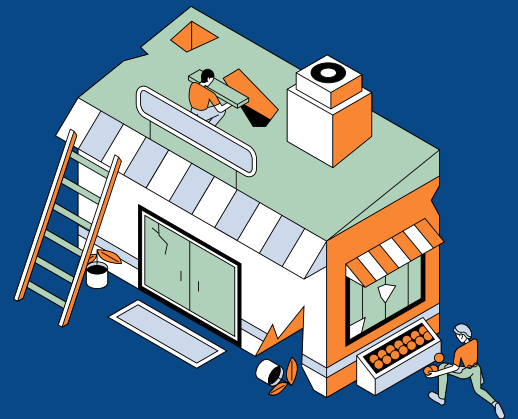
- 避難所運営の課題解決をディスカッション
- 男女共同参画や福祉支援を取り入れた環境整備の具体例を学びます

こんな人におすすめ！

- 災害時に自分や周りを守りたいと考えたことがある。
- 防災や災害支援、地域復興に関心がある。
- 社会課題に向き合い、解決するリーダーシップを学びたい。

未来をつくるリーダーに求められる力

- 法制度や支援策を正しく理解し、活用する力。
- 課題に気づき、行動に移す実践力。
- 社会課題を乗り越えるスキルと視点。



災害支援を通じて未来を守る一步を踏み出そう！
岡本正先生の経験と知識から、
今求められる「使える知識」と「行動力」を学びましょう。
あなたも「レジリエンスアントレプレナー」として、
社会に貢献できる力を身につけませんか？
たくさんのご参加をお待ちしています！

